

府高退教通信

NO.254

発行 543-0021

大阪府立高等学校
退職教職員会
大阪府立高専
大阪府立高専
大阪府立高専
大阪府立高専

TEL 090-1227-5142 (末光)
FAX 06-6768-1675

参議院選挙をたたかて

九条改憲を許さぬ決意あらたに

幹事長・末光章浩

第26回参議院選挙は投票率が52.05%という戦後4番目の低さの中、改憲勢力が参議院で3分の2を維持し、改憲反対勢力が議席を後退させる残念な結果となりました。(結果詳細は省きます) 今後、5年間で5兆円を超える軍事費増額と、その財源を消費税増税や社会保障費削減といった生活直撃となる危険が

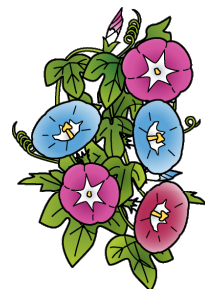
うのかが、政治革新のカギ」との言葉を思い出しました。しかし、今回の選挙では元氣もありません。沖繩では「オール沖繩」のイハ洋一氏が僅差で勝利し、9月の沖繩知事選への期待をつなぎ、何よりも政治を変えらるるためには「野党共闘」の道しかないことをあらためて「オール沖繩」が示したことは今後に大きな希望を残すものとなったと

2022年度の府高退教の役職

- 会長：貝谷安宏 (和泉工)
- 副会長：長野邦子 (南寝屋川) 山尾邦子 (金剛)
- 森田敏彦 (成城工定) 山上俊夫 (北野定)
- 幹事長：末光章浩 (西野田工科)
- 会計：辻 清孝 (泉南)

ました結果となったことは痛恨の極みです。また、向こう3年間の国政選挙がない中で、日本の軍事化加速と、何よりも戦後の9条改憲策動の中でも最も厳しい状況になるのは明らかです。

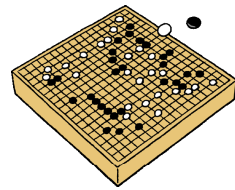
「太陽が見たい」とほほえむ少女ありアゾフスタリ製鉄所地下 高橋貞雄
草叢に打ち捨てられし火鉢あり往時の暮らしの温もりを想う 川上憲一
にんげんは常時敵がいなければ生きて行くのが不可能なのか 池永 孝
いつまでも元気でいようと励まし合い共に歩みし竹藪の道 月岡秀夫
青葉萌え初夏の光に満ちる時早くも柿は実をつけており 佐々木有馬
幼な子の小さき指よその指よ平和を紡げ未来を紡げ 鈴木晋司
前線の雨にイむ夏薊一兵卒の歩哨思ほゆ 瓜生野
風一陣激流の如く小波の寄せる田面に足踏みしめる 正重哲美
三つともゆで卵スベスベで何か良いことありそう 松田皓平
反り開く時を見せてはくれぬのか桃シクラメンその蕾等よ 大屋弘子
月二回入院す朝は腹痛に今は朝街をゆるりと眺め 山尾邦子
戦争反対の声こそ武器よ民草の叫び大なれ 福谷美智子
大丈夫我逝きはせぬ献体を願ひて生きむ生命の限り 田中康之



府高退教

囲碁大会のご案内

日時：8月24日(水)
12時半受付開始
13時 対局開始



場所：上六教育会館7階
705号室(府高教書記局前)

対局方式：ハンディ戦
参加費：1000円
申込は住所、氏名、電話番号、段・級を記入のうえ、072-877-0359 までFAXをください。

締め切りは、8月10日(水)

第224回府高退教「短歌を楽しむ会」(22・6・13投稿順)

暑い日でした。クーラーの効いた空間で、楽しく短歌の批評やさまざまな話をしながら、やはりウクライナの話になります。

「太陽が見たい」とほほえむ少女ありアゾフスタリ製鉄所地下 高橋貞雄
草叢に打ち捨てられし火鉢あり往時の暮らしの温もりを想う 川上憲一
にんげんは常時敵がいなければ生きて行くのが不可能なのか 池永 孝
いつまでも元気でいようと励まし合い共に歩みし竹藪の道 月岡秀夫
青葉萌え初夏の光に満ちる時早くも柿は実をつけており 佐々木有馬
幼な子の小さき指よその指よ平和を紡げ未来を紡げ 鈴木晋司
前線の雨にイむ夏薊一兵卒の歩哨思ほゆ 瓜生野
風一陣激流の如く小波の寄せる田面に足踏みしめる 正重哲美
三つともゆで卵スベスベで何か良いことありそう 松田皓平
反り開く時を見せてはくれぬのか桃シクラメンその蕾等よ 大屋弘子
月二回入院す朝は腹痛に今は朝街をゆるりと眺め 山尾邦子
戦争反対の声こそ武器よ民草の叫び大なれ 福谷美智子
大丈夫我逝きはせぬ献体を願ひて生きむ生命の限り 田中康之

次回第226回は2022年9月12日(月)です。歌稿は、9月5日(月)までに、下記宛ハガキ・FAX・メールなどでお送り下さい。8月の会はお休みです。
〒583-0024 藤井寺市藤井寺2丁目6-17 山尾邦子
tel・fax 072-954-8524 携帯 090-9167-3031 mail kunchan925@outlook.jp

第32回府高退教総会に会員の多くの方から近況報告が寄せられました。以下、紹介します。

◆入江宏(甬真なみはや)

再任用5年間を終えて今、非常勤2年目です。新日本スポーツ連盟大阪卓球協議会の活動もコロナの中で、できることを継続して維持し続けています。ストレスが多くなっている今こそ、文化・スポーツの活動の役割が大きくなっていると強く感じています。

◆外山禎彦(長野)

東京で5月18日、19日「国民学校1年生の会」同窓会が開かれ、参加致しました。その会で拙書「学童疎開記」の抜き書きを呈示し、当時の学童の実態を報告したのでした。

芝野和子(貝塚南) オンラインでフィリピン人から英語を学んでいます。賄賂政治、貧富の差が大きく、人口増の問題・そして私が最も驚いたのは、インテリの彼等がフェイクニュース(私達から見た)を信じていて、強権政治を願っていることです。SNSの恐ろしさを痛感しますが、「棄権しない」で、政治に何か期待をしているのが救いです。

◆末光章浩(西野田工科)

5/6(月)旭区の共産党の演説会を180名で成功させ、ロシアのウクライナ侵略反対市民パレードも2回成功させました。平和を維持するため、憲法9条を活かす取り組みを地域から広げることが日増しに重要になっていることを実感します。

◆大島明(大冠)

よく人に「今は何をしていますのですか」ときかれます。定年になっても何かせんとあかんのか、と不思議な気持ちになります。

◆福井信介(池田北)

人口4万人に1館の図書館という住民自治の砦を大切にしてきた豊中で、巨大中央館に機能を集中させる構想が出現。「地域の図書館を残して」の署名は、ほぼ100%が賛同し、持ち帰って返送や、その場で1万円のカンパなど署名を集めてくれてありがとと言われるています。

◆池永孝(東豊中)

箕面市選挙管理委員として特別地方公務員をしています。憲法99条に「公務員は、この憲法を尊重し、擁護する義務を負う」とありますので、これを遵守して参ります。

◆村越伊久男(農芸)

百姓を続けています。今年、規模を縮小しました。ウクライナ問題の街宣はずっとやっています。伊都年金者組合の活動もやっています。

◆秦 重雄(大手前定)

週2回桜塚定に非常勤



維新・松井代表：危険発言

核兵器受け入れの論議をするべきだ

山岸 稔 (桜塚定)

で行っています。親しくしていたベテランの先生方が退職・転勤されて寂しい限りです。部落問題研究所の연구원として論文執筆に明け暮れています。『新版資本論』を毎日読み続けています。

◆川上憲一(和泉定) 去る4月24日投票の海南市議会議員選挙に数か月間、没頭しました。人口10000人足らずの下津町内全域をビラ片手に連日、自転車と徒歩で踏破しました。直接応援した候補者は当選しました。共産党現有議席を半減(4↓2)させてしまい、4年後の大きな課題を残しました。

◆山根正弘(北千里) 昨夏には「慢性硬膜下血腫」除去手術を二度行い、只今は通院とリハビリ継続中です。何とか大切な時期に残念ですが、先輩諸兄のご健康とご活躍を願うばかりです。毎回の通信を楽しく拝読しています。御盛会を祈っています。

◆秦 康子(西淀川) 再任用も4年目、残り少なくなってきました。コロナ禍で実験、実習が思うようにできませんが、学校内の多忙はあいかわらずです。若い先生たちがもつとゆとりをもって仕事ができるといいなと思います。

◆丸山楠雄(加納) 体調をこわし、治療に専念しています。手が振るえて、字が書きにくい

◆長岡彰英(布施定) 朝尾直弘著作集を読しました。「学」としての日本史とは、「かくあるべし」です。

◆真中 宏(春日丘) 何かにつけ、ボツボツとしかできなくなりまして、地域の共産党後援会宣伝原稿だけはサッサと作り、書きかえもひきうけています。憲法を守れ、一言で済まない事柄をどう伝えるのか、頭をひねる昨今です。

◆渡辺倬郎(高石) 「大阪舞洲JR(カジノを含む)計画」を住民投票となる条例制定をめざす署名運動に岸和田でも頑張っています。健康に配慮しながら可能な範囲でガンバリマシヨウ!!

◆月足千秋(園芸) 夫の透析が始まってから1年を超えました。週2回の透析通院、訪問看護による週2回のシャワー、週2回のリハビリ、そして透析食などなど夫ファーストの生活です。自分自身の体調に気を付けながらふんばっています。

◆淵上芳孝(清水谷) 元気にしています。

◆千賀茂世(東住吉) 月の半分以上を愛知で一人暮らしの母の世話に行っています。奈良に戻った時は、自治会、自主防災、管理組合、自立支援団体等のボランティアをしています。昨年、体調をくずしていましたが、やっと元気になりました!!

◆加門憲文(久米田) 4月に70才を迎えましたが、地域活動に加え、自治会役員(区長、福祉委員会)なども引き受け、「多忙化」すんでいます。「通訳ガイド」はコロナで「休業」していますが、代わりに、府立高校の非常勤講師でも頑張っています。

訂正 通信6月号の議案書に関するご意見の中で「ウクライナ侵略の要因の半分の責めをもつNATO」軍事同盟拡大の言及に敬意を払います。」の筆者は長岡彰英さん(布施定)ではなく福井信介さん(高槻北)でした。お詫びします。

当面の日程

【8月】
8月1日(月) 13:30 謡を楽しむ会 茶白山画廊

8月24日(水) 13:00 府高退教囲碁大会 教育会館7F705室

【9月】
9月5日(月) 13:30 謡を楽しむ会 茶白山画廊

9月12日(月) 14:00 短歌を楽しむ会 ガットネロ

9月16日(金) 12:00 憲法宣伝 上六交差点

9月16日(金) 14:00 第327回府高退教幹事会 「ローズ」



◆木村 良(東住吉) 腰痛で、動きが悪いですが、頑張ります。

◆中島良樹(茨木工) 憲法9条を守る活動を茨木市で続けています。

◆山上俊夫(北野定) 心臓に加え、リンパにも問題が見つかり、どう永らえるか新たな心構えが必要になっていきます。

◆中谷 工(桃谷) 地域のお役に立てることを願って、地道に活動しています。高齢の父親の世話と自分の健康維持に気をつかう毎日です。

◆瀬田ゆかり(福井) 民医連加盟の茨木診療所を支える「いばらき健康友の会」世話人になって10年になります。夫が要介護2の認定を受けて週3回訪問リハビリを利用しており、土日以外は午前か午後の半日動くことにしています。茨木市から外へ出ることはまれになりました。

◆土井美紀(吹田支援) 介護と育児サポートで手が一杯の日々を過ごしています。この残念な大阪の行政(腹を立てながら)・

◆伊藤 光(美原) 愛知県の実家の用事があり、大阪と月一回以上往復しております。事故を起こさないように注意しています。(片道250km)

◆前田光男(堺上) うたごえ合唱団に2つ入っています。2年前に

庭木に薬剤を散布する時に吸い込んで、化学性の間質性肺炎になり、2か月入院、今も月1回通院し治療中です。すすめる会は、時々Zoomで世話人会に参加しています。

◆大高 忍(千里青雲) 相変わらず、家に閉じこもって中国語の勉強をしています。韓国語は休止中です。勉強しているのと知識も増え、楽しいのですが、なかなか頭がついて行かず、本も同じところばかり読んでいたり、作文も同じミスばかりくり返しています。いと悲し。

◆中原敏雄(美原) 四月に卒寿を迎えました。学童疎開していた小学校に毎年出向いて当時の話をします。今年もそれに向かって、頑張るつもりです。

◆仲森明正(渋谷) 互助組合の相談員の仕事が週1回に増えた上、生涯福祉事業の審議委員にもなり、たかつガーデンにも通う回数が増えました。他方で、池田での無報酬の「仕事」は増える一方です。LINEで送られてくる孫たちの写真や動画をみるのが楽しみになっていきます。

◆松本千賀子(布施北) 70台半ばになると、一挙にアチコチに故障ができて、通院する科が増えてきます。70才すぎて敬老パスがもらえることだけが良かったです。沖縄本土復帰50年の玉城デニー知事の『新・建議書』すべて読みました。このような首長のもので、未来の希望が沸いています。

大阪の首長2人はカジノでもうけること、福祉切り捨てしかありません。

◆山本陽子(平野) 元気で忙しく常勤で活動中です。

◆美並康代(河南) 地域でボランティアなことを中心にお手伝いをしています。学校や母の命で得たことが役立っています。

◆甚野廣子(泉南) 記念行事に参加したかったのですが、用事と重なり、残念です。

◆石井 至(西浦) 今年度は藤井寺工科全に週3回6時間の非常勤で58才差の生徒から元気をもらっています。オンライン授業や観点別評価に戸惑っています。

◆村上 哲(鳳定) 今年4月より、大正白稜高校の非常勤講師として勤めています。

◆西村隆男(藤井寺) 体の老化が進み、思うように動けません。自分のことは自分で出来るで、これ以上進まないよう頑張るつもりです。百姓はぼちぼちやっています。

◆菊井忠雄(東百舌鳥) 100才・98才の兄弟が語る「特攻最後の証言」を最近読みました。戦争責任について示唆に富む内容でした。

◆鯉谷納(佐野工) コロナ禍で日々の活動は大変ですがオンラインの対応等も行い、相変わらず和歌山大学岸和田サテライトで学習者の交流組織「友の会」の活動を行い、学びながら岸和田地域の団体として地域との交流を続け、「学ぶことは生きること」を合言葉に活動をしています。昨年から大学で行う防災関連の授業に参加し、会員が防災士資格を多数取得し、防災士取得者相互



こで出会う人々の生きにくさ、しんどさを強く感じる今日この頃です。

◆榎木健一(牧野) 日頃の相談もコロナ禍で主に電話で行なっています。ひきこもりの相談で、あるお母さんが「娘は生きていてくれるだけでいいと思うようになりまし。コロナに感染して、もし命を落とすようなことがあったらと思うと・」。私も共感して「何より命ですものね」と応じました。だれもが恐怖心の中で過ごしている日々を実感したことでした。

◆馬場美代子(狭山) 5月1日河南メーデーに久しぶりに参加。府高教でがんばってくださいっている現役の方に出会えて、うれしかった。

◆津村 寛(貝塚南) 畑と料理や町内会役員や後援会活動に日々忙しく働いています。仕事をしたあとの手料理は格別です。目標は独立

◆高橋貞雄(金岡) 80歳を超えると、からだが悲鳴をあげます。いつ逝ってもOKですが、今よりはマシな世の中が実現するのを見るまではもうちょっと生きたいです。

◆松田皓平(港) 妻の病気で動きが不十分になります。

◆田中康之(美原) 胡蝶蘭また咲き誇る退職し一年我れは花芽つきりしか 花芽をつくるまでにはいたっていませんが、おだやかに自分のできる範囲のこととはとりくもうと努力しています。

◆川崎康樹(貝塚南) 和歌山では、当面カジノが止まりました。久々にうれい出来事です。にうれい止む、ひびけとどろけこの勝利」

◆大畑真由美(八尾) 昨年10月よりドーンセンターにて「女性のため」のコミュニティスペースという所で女性支援の仕事をしています。家事調停委員は7年目になりました。ドーンも家裁もそ



◆西川禎一(桃谷)
年金生活です。連絡は
Emailではどうですか。

◆堀江幸雄(日根野)
寄る年波の故、4月に白
内障の手術を行い、やや視
力が回復しました。

◆松浦紀彦(藤井寺)

コロナ下での交流自粛
のため、外は畑と週一の
テニス位、内は読書や時
たまの絵、料理、庭仕事
など、専ら内向きの日常
に専念しています。教育
(今日行く)はあまりな
いが、教養(今日用)は
結構あるもんだなと思っ
ています。

◆佐分利義和

(みどり清朋)

放送大学と同英語サー
クル活動、ドイツ語、絵
画の習い事、美術館巡り、
コンサート鑑賞等々、毎
日大変忙しくしております。

◆勝間眞(山本)

コロナ流行もあって、
家で読書にふける時間が
ながくなり、漱石や龍之
介の小説も読み直してい
ます。すると一昔前のイ
メージとは全くちがって
読めてきます。彼らは当
時の社会の矛盾と正面か
ら向き合っていたという
ことがわかってきました。
今一番読んでいるのが
「源氏物語湖月抄」で
「若菜上・下」まで読み
ましたが、「源氏」が今
まで思っていた以上にす
ごい作品だとわかってき
ました。

◆戸川省三(盾津)

退職して約20年間、毎
日日曜の日々をおくりま
したが、在職中よりも忙
しい日々でした。

◆西川千佳子(港)

昨年の春、急に歩けな
くなり、このまま動けな
くなるのか・・と思いま
したが、整形外科の投薬
と筋トレで外出できるよ
うになりました。もうす
ぐ70代、元気に過ごした
いです。

◆長尾ゆり(布施工科)

29日も宝塚で「ジェン
ダー平等」のテーマで講
演するため、総会に出席
できません。いろいろな

場で、講演させていただ
くことで、私自身、学び、
成長しつづけたと思っ
て過ごしている日々です。
よろしくお願ひします。

◆畠田博司(久米田)

近頃、家族の世話に手
がとられるようになり、
府高退教がおろそかになっ
て申し訳ありません。

◆吉田信夫(今宮工)

ロシアのウクライナ侵
略本当に許せません。平
和憲法を守り、国連憲章
による世界平和のため、
少しでも頑張らねばと、
少しずつ身体が動かなく
なってきましたが・・。

◆三浦久志(吹田東)

健康第一で生活してい
ます。

◆小川嘉久(今宮工)

日頃皆様の活躍を通信
にて拝見し、呈しく嬉し
く思います。奈良から大
阪へはなかなか出難しく、
名ばかり会員で申しわけ
ありません。最近はミニ
SL運転のボランティア
も出来ず、自宅近辺の行
事参加、妻の支援、園芸、
木彫りなど忙しくしてい
ます。

◆高尾 守(園芸)

80才を少し過ぎ、良く
ころぶ事が多くなり、人
ごみに出かけるのはひか
えています。元気のつも
りですが、いろいろ
事故が発生します。

